

2018年8月1日

環境負荷低減に向けた取り組み オフィスグリコで「3輪電気自動車」導入による配送をスタート

～ 光岡自動車開発の9台を首都圏エリアで8月から稼働 ～

江崎グリコ株式会社の子会社で、オフィスグリコ事業及び直営店舗事業を行うグリコチャネルクリエイト株式会社は、環境負荷低減に向けた取り組みの一環として、この度、オフィスグリコの配達用車輻に3輪電気自動車「Like-T3」を導入し、8月から首都圏エリアで稼働させます。

■ 3輪電気自動車導入の背景

2002年に本格スタートしたオフィスグリコ事業は、オフィスなど向けに菓子・食品・飲料の専用ボックスを設置し、「置き菓子®」方式で販売する新たなビジネスモデルを確立し、順調に売上を伸ばしてきました。オフィスグリコは現在、各地域の販売センターから徒歩・車両・バイクでお客様先のオフィスに商品・サービスをお届けしています。しかし、事業拡大や交通環境の変化に伴い、輸送量、安全性、維持費などトータルでオペレーションの見直しが必要となり、これを機に環境負荷が低い輸送手段へのシフトを実施しました。そこで採用したのが3輪電気自動車「Like-T3」(ライク ティースリー)です。

■ 高い環境性能と使い勝手の良さの両立

同車輻は、富山県に拠点を置く自動車メーカーである株式会社光岡自動車が開発し、国土交通省の審査を受けた型式認定取得車です。2輪車と4輪自動車の長所を併せ持つ新しいコンセプトの電気自動車(EV)で、環境負荷低減効果はもとより、コンパクトな車両サイズながら、バイクの3倍以上となる最大積載量100kgを誇ります。試験運用を行った販売センターのメンバーからは、「原付バイクに比べ、一度に輸送できる種類や量が増え、販売動向に合わせた商品配置が可能になった」や「軽自動車に比べ、駐車するスペースに気を使わなくてよかった」などの声が聞かれました。今回の「Like-T3」の導入により、環境負荷低減のみならず、オフィスグリコ事業拡大にも大きく寄与することを期待しています。



《3輪電気自動車「Like-T3」の特長》

「Like-T3」(ライク ティースリー)は、光岡自動車が開発した新型3輪電気自動車で、近年増加する小口配達輸送に特化した商用電気自動車として、2012年8月に型式認定を取得しています。

● **高い環境性能と使い勝手の良さの両立:環境負荷“ゼロ”**

- 走行中の排気ガスも、走行に必要なガソリン代も“ゼロ”。また、充電は家庭用 100V コンセントを用いて充電することができるため、特別な設備は必要ありません。

● **配送効率の向上:バイクの3倍以上の積載量**

- 荷台は最大積載量 100kg を備えた荷物運搬を主軸に設計されています。また、1 人で 100kg を運搬するのではなく、2 人で協力して運搬できるよう 2 名乗車となっています

車 名	Like-T3(ライク ティースリー)
最 大 積 載 量	100kg
乗 車 定 員	2 名
車 輪 数	3(前輪 1 輪、後 2 輪)
航 続 距 離	約 60km(40km/h 定地走行時)
バ ッ テ リ ー	リチウムイオン
充 電 時 間	最大約 6 時間
開 発 元	光岡自動車

《お客様のお問い合わせ先》
グリコお客様センター(フリーダイヤル) 0120-917-111
受付時間 月～金 9:00～18:30